

2D操作

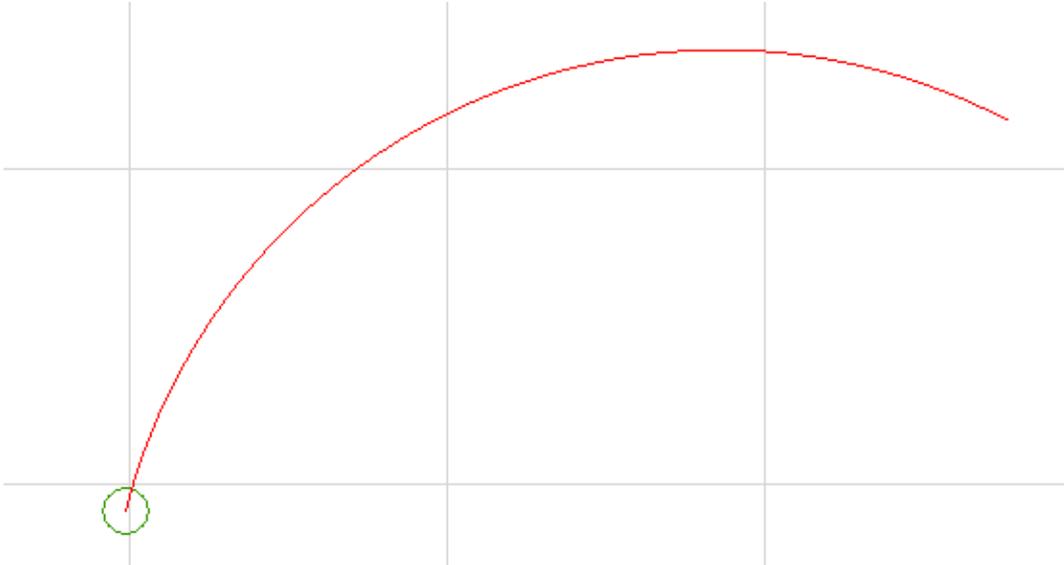
植栽、オブジェクトを曲線に沿って連続コピーで配置する方法 (RIKCAD9)

RIKCAD9の連続コピー機能(入力前にパスを取得)を使用することで、植栽、オブジェクトを下書きの曲線に沿って、比較的、簡単に連続で配置することができます。

【注意】連続コピーを使用し、曲線に沿って、連続配置できるのはRIKCAD9のみです

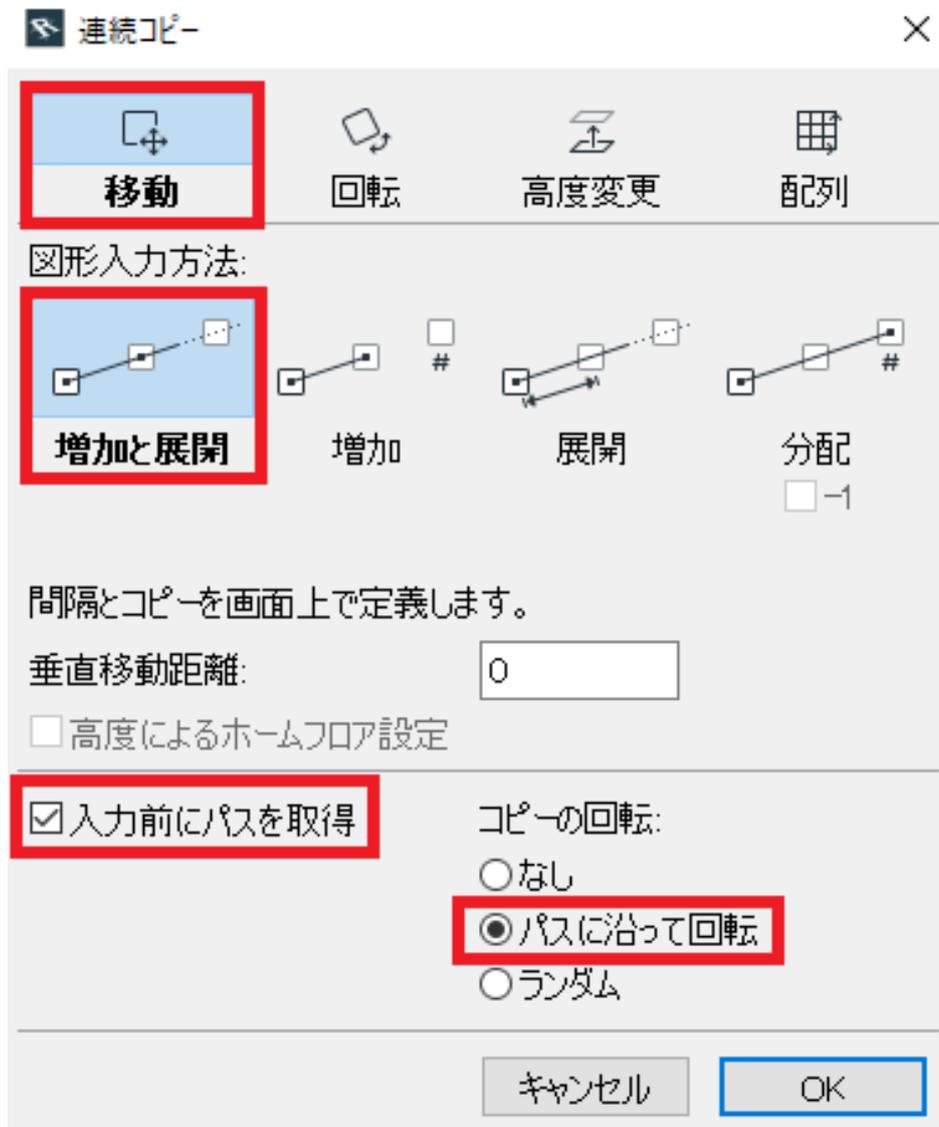
【例】連続コピーを使用し、タマリユウを曲線に沿って、連続配置する方法

- ・まず、ポリライン、スプライン等で下書き線を作図します。
- ・下書き線の先端に、タマリユウを1つ、配置します

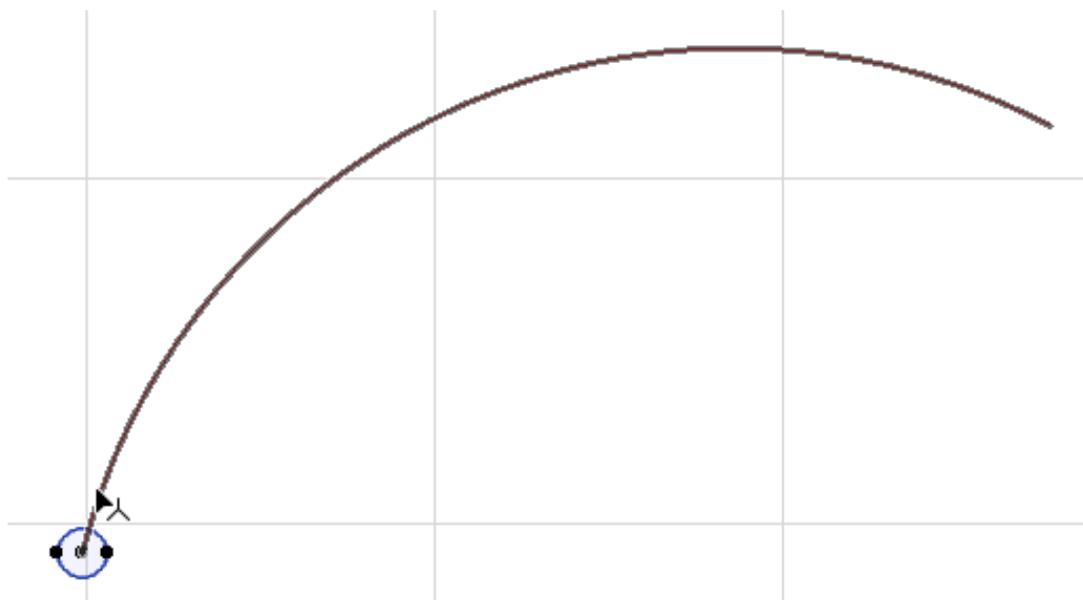


- ・先程、配置したタマリユウを平面図で選択し、画面上部「加工」 「連続コピー」をクリックします
- ・連続コピーの設定画面にて、「移動」、図形作成法「増加と展開」
「入力前にパスを取得」にチェック、コピーの回転
「パスに沿って回転」を選択し、「OK」を押します

2D操作

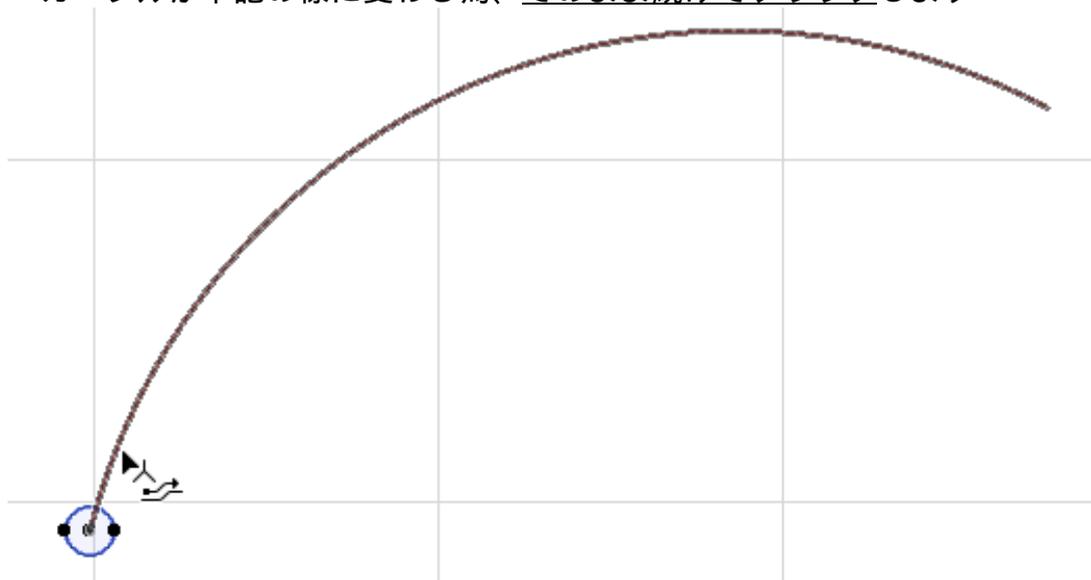


- ・ 下書き線の上にマウスを合わせ、線が黒くなった状態でクリックします

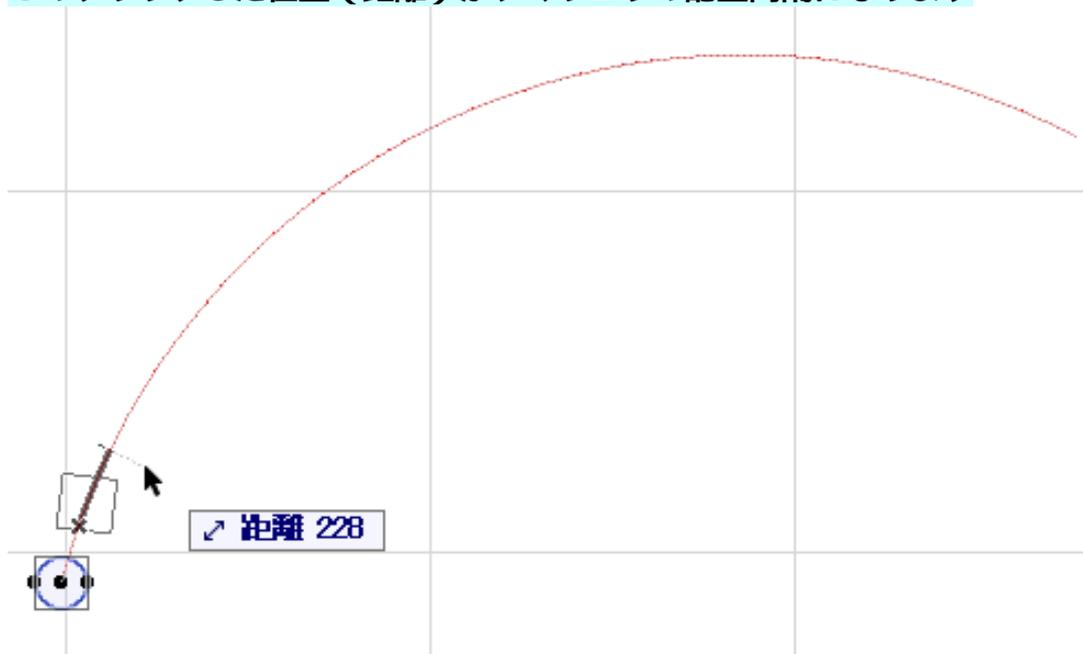


2D操作

- ・カーソルが下記の様になる為、そのまま続けてクリックします

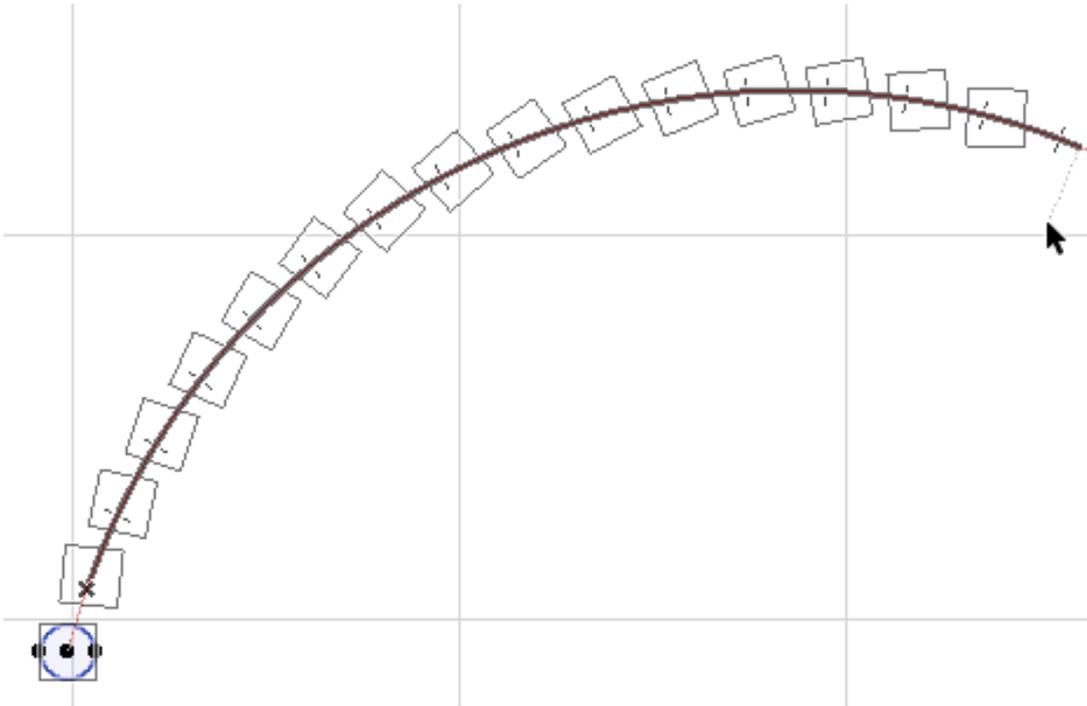


- ・マウスを下書き線に沿って、少し移動させると、下記の様に四角枠が表示されます。この四角枠を移動させ、任意の位置でクリックします。
このクリックした位置（距離）がタマリユウの配置間隔になります

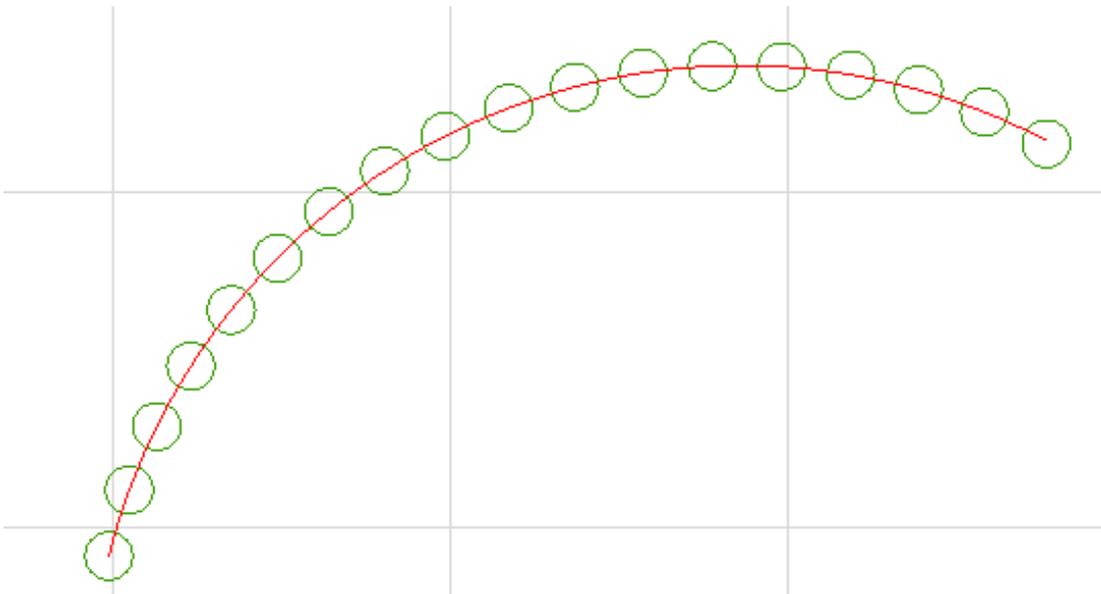


- ・そのまま、マウスを下書き線に沿って移動させると、自動で四角枠が連続表示される為、任意の位置までマウスを移動させ、クリックすることで、コピーが確定します。

2D操作



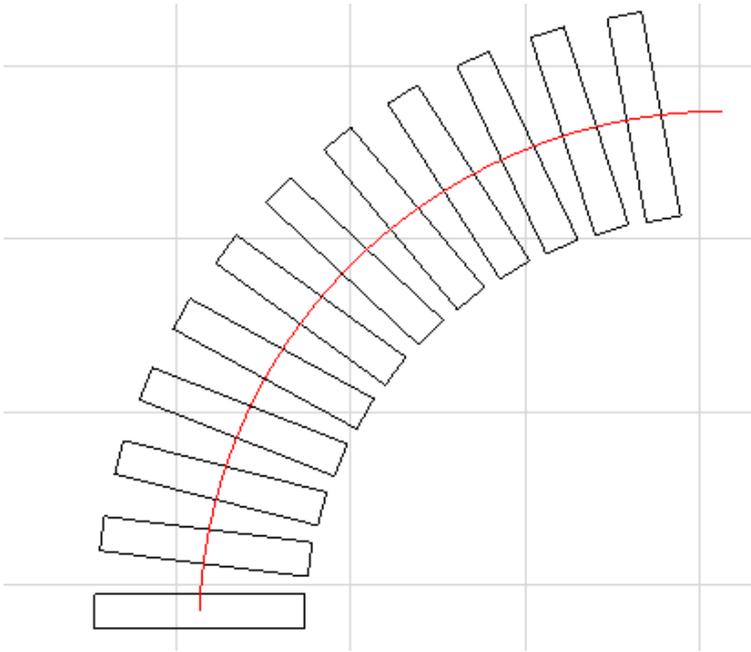
・これで完成です



【ワンポイント】

オブジェクトも上記の方法で、連続コピーを行う事で、曲線に沿って向きが自動的に調整され、配置されます

2D操作



関連項目

- [連続コピーの拡張\(RIKCAD9\)](#)

一意的なソリューション ID: #1926

製作者: 近石

最終更新: 2019-05-23 14:50